



凡例

**輪郭構造**

- 滑落崖と側方崖
  - 新鮮なまたは開析されていない冠頂をもつ滑落崖
  - 部分的に開析されている冠頂をもつ滑落崖
  - 冠頂が著しく開析された滑落崖
  - 冠頂が丸味をおびて不明瞭になった滑落崖
  - 開析されて無くなってしまった冠頂・滑落崖の推定復元位置
  - 共通の冠頂をもち、互いに反対方向を向く滑落崖
  - 中・緩斜の流れ懸すべり面が地表に露出し、滑落崖にあたる急崖を呈しない斜面。冠頂は尾根の反対側斜面とすべり面との交線である
- 後方崖、多重後縁等
- 移動体の輪郭・境界
  - 後方に滑落崖があり、移動体の輪郭が不明瞭なし判定可能
  - 後方の滑落崖は明瞭であるが、移動体の輪郭の判定が困難
  - 滑落崖はほとんど開析されてしまったが過去の移動体の一部(不安定土塊)が残存している
  - ほかの移動体や堆積物におおわれた部分
  - 斜面体の移動の初期状態、基岩から分離していないとしても不安定域・移動域と推定される範囲
  - 斜面移動体かどうか判定できない山体・小丘
- 脚部線・削制域下限

**内部構造**

- 二次・小滑落崖、崖線の開析程度に応じて輪郭構造の場合と同様に変わる
- 縁状窪地・小谷底線、一は谷の出口または谷底の傾斜方向
- 移動体内の小尾根
- 池
- 幅の広い溝状凹地、亀裂
- 水の無い窪地
- 幅の狭い溝状凹地、亀裂
- 陸地の前線

**移動方向等**

- 移動体の主移動方向
  - すべり
  - クリープ(漸行)
  - 流れ・押し出し
  - 落石など
  - 前方への傾動または傾動を伴う移動とその方向
  - 元の斜面傾斜と逆方向へ傾動した斜面の傾斜方向
- その他
  - 邊急線
  - 活断層(地すべりを実位させている顕著な断層)
  - 地層面等および節理・断層の走向・傾斜

行政区画 43.91cm

索引図

両津	(相川)	(村上)
赤沼	(長岡)	新潟
	弥彦	(新潟)

( )内は所属20万分1図の図名

新潟県  
1.新潟市 2.西蒲原郡

1:50,000 内野

0 1000 2000 3000

この地図は、国土地理院長の承認を得て、開 許なく複製を禁ずる  
版発行の5万分の1地形図及び2万5千分の  
1地形図を複製したものである。(承認番号  
平16総理、第53号)